



# 化学の力でみなさんの暮らしを豊かにするのが私たちの仕事です。

## エボニック ジャパン株式会社 (伊勢原工場)

所在地/伊勢原市鈴川15 TEL.0463-94-5262 <https://corporate.evonik.jp/>  
 操業開始/1972年(昭和47年) 従業員数/16人(2023年5月現在)



もっと、くわしく  
みてみよう!

### 私たちの仕事

エボニックは世界100か国以上でビジネスを広がっている化学の会社です。化学はみなさんの身の回りにもとても深く関わっています。例えば、薬の効き目を長くする、お肌がしっとりするクリームをつくる、よく転がるタイヤをつくるなどには、化学の力が必要です。私たちが作る材料をほんの少し加えることで、製品の性能をぐんと高めることができます。その中でも私たちの伊勢原工場では、硬化剤という樹脂を固めるために必要な材料を作っています。



伊勢原工場

### ? 樹脂ってなに?

樹脂は、植物の茎や幹から出る液体が固まったものを表す言葉です。松ヤニや漆のような樹脂は少ししか取れませんが、現在は化学の力を使ってたくさんの樹脂を作ることができるようになりました。樹脂は自由な形にできて乾燥した後は固くて丈夫になるため、いろんな製品に使われています。プラスチックのおもちゃやペットボトル、レジ袋のほか、液体の接着剤や塗料といった乾くと固まるものも樹脂の仲間です。

樹脂って私たちの生活の身近な、いろいろな製品に使われているんだね!

ここに注目!!



プラスチックのおもちゃ



レジ袋



塗料



ゴム手袋



ペットボトル



接着剤

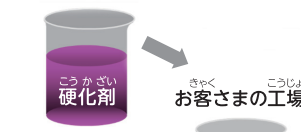
### ここに注目!!



### 硬化剤はなぜ必要?

硬化剤にはたくさんの種類があり、これらを組み合わせることで、塗料や接着剤、床の表面をツルツルにする薬剤、風力発電で使われる軽くて丈夫な風車の羽根など、いろんな特徴を持つ樹脂製品になるわけです。伊勢原工場では、このような硬化剤を130種類以上作っています。

伊勢原工場の製品



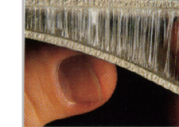
ほかの会社の製品



塗料



接着剤



体育館の床の表面



風車



といて、同時に新しい硬化剤の開発も行われています。

さまざまなお客様の要望に応えるためにも新製品の開発は欠かせないよ!

### 安全管理や環境問題にもしっかり取り組んでいます!



化学製品は取り扱いを間違えると大変危険です。事故が起こらないように安全な方法を守って作業しています。工場内の機械に異常がないか、毎日のパトロールも欠かせません。万が一、化学製品が漏れた場合に備えた非常時の訓練も毎年行っています。工場からの排水や排気ガスなどをきちんと処理することも大切です。伊勢原工場では法律にしたがって環境への影響を最小限にしながら、省エネルギーや資源の再利用などの取り組みにも力を入れています。



▲パトロールの様子

社会や自然環境を守りながら製品を作っているよ!

### 働く人の声



製造部 オペレーターリーダー  
石山 貴稔さん



製造部 プロダクションスペシャリスト  
滝口 健二さん

作業者の安全管理に気を配りながら日々の予定を円滑に行うための指示や管理をしています。私たちの製品はふだん見かけることは少ないですが、縁の下の力として多くの人に役立っていることを魅力的に感じます。

いつでも誰でも同じ製品が作れるように、原料の量や作り方の条件を調整するなど、研究部門と製造部門をつなぐ仕事をしています。特に新製品の生産には緊張や不安がありますが、成功したときはとても達成感があります。